土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　その他河川 向田川（右渓流）通常砂防事業に伴う業務委託

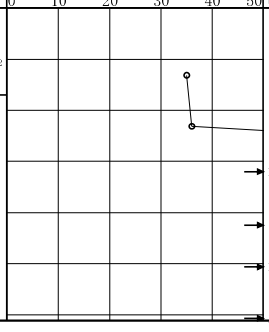
事業名 または 工事名　その他河川 向田川（右渓流）通常砂防事業

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	B-3	**調査位置**	三原市鷺浦町向田野浦			**北緯**	34° 19′ 49.5544″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			**調査期間**	2020年 12月 1日 ～ 2020年 12月 2日	**東経**	133° 06′ 38.7213″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 52.70m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平 0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	6.00m					**使用機種**	**試錐機** YBM YSO-01
							エンジン クボタ EA10 **ポンプ** YBM SP-40

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
	51.80	0.90		礫混り砂質土		褐灰				埋土。 GL-0.05mまで表土で、木根等混入する。 GL-0.10mまではコンクリートガラを混入する。 砂は細砂主体である。 礫はφ5～50mm程度の亜角礫を混入する。	12/02 1.70
	49.80	2.90		玉石混り砂礫		淡褐灰				崖錐堆積物。 マトリックスは粗砂～細礫でよく締まっている。 礫はφ5～50mmの亜角礫、亜円礫で、所々φ150mm程度の玉石を混入する。	
	46.70	6.00		花崗岩		淡黄褐灰～淡褐灰				風化花崗岩。 コアは円柱状にて採取されるが、鉱物粒子の結合力は弱く砂状になりやすい。 風化を受け、一部粘土化している。 DM（礫質土）に相当する。	

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
35	1.15	10	14	11	35/300		
	1.45						
36	2.15	9	9	18	36/300		
	2.45						
188	3.15	50/80			50/80	80	
	3.23						
94	4.15	34	16/60		50/160	160	
	4.31						
150	5.00	50			50/100	100	
	5.10						
126	6.00	43	7/10		50/110	110	
	6.11						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日